

6福薬業発第249号
令和6年9月13日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 中原 学

令和6年度結核予防週間及び呼吸器感染症予防週間について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課より「令和6年度結核予防週間及び呼吸器感染症予防週間」に関し、別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

ご多忙中恐れ入りますが、貴会関係者へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、結核予防週間ポスターおよび「結核の常識2024（パンフレット）」につきましても送付させていただきますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

記

1. (別添) 6疾病第1964号_令和6年度結核予防週間及び呼吸器感染症予防週間
について

2. ポスター・パンフレット

- ・結核予防週間ポスター 4部
- ・「結核の常識2024（パンフレット）」 4部

※参考：結核予防週間ポスター、「結核の常識2024」は、
公益財団法人結核予防会ホームページよりダウンロードができます。

<https://www.jatahq.org/headquarters/poster/>

以 上

公益社団法人福岡県薬剤師会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課)

令和 6 年度結核予防週間及び呼吸器感染症予防週間について

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、日頃から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、国の結核予防週間及び呼吸器感染症予防週間に対する今年度の各実施要領（別添参照）に基づき、9月24日から30日までの「結核予防週間」及び「呼吸器感染症予防週間」において、県民の結核や呼吸器感染症に対する意識の更なる向上を図ることとしております。

つきましては、貴会会員に対し、県民に対する周知への御協力並びに、感染症法に基づく結核の定期健康診断等による医療従事者への健康管理の実施について、周知いただきますようお願いいたします。

なお、結核・呼吸器感染症予防週間ポスター及び結核の常識 2 0 2 4（パンフレット）について、下記のとおり送付いたしますので御活用ください。

記

1 送付内容

- ① 結核・呼吸器感染症予防週間ポスター 1 0 0 部
- ② 結核の常識 2 0 2 4（パンフレット） 1 0 0 部

<参考>データの掲載 URL

結核予防会ホームページ <https://www.jatahq.org/headquarters/poster/>

2 結核の定期健康診断について

感染症法第 5 3 条の 2 及び第 5 3 条の 7 に基づき、結核定期健康診断の実施及び報告が義務付けられています。

| 結核の定期健康診断実施者 | 対象 |
|-----------------------|------------|
| 病院、診療所、助産所、介護老人保健施設の長 | 従事者（毎年度実施） |

*健康診断実施者は、結核の定期健康診断実施後は管轄する保健所（保健福祉（環境）事務所）へ報告してください。

(別紙1)

令和6年度結核予防週間実施要領

1 趣 旨

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律114号）では、国及び地方公共団体の責務として、教育活動、広報活動等を通じた感染症に関する正しい知識の普及等、必要な措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定されている。また、平成28年度に改正された結核に関する特定感染症予防指針（平成19年厚生労働省告示第72号）においても、結核に関する適切な情報の公表や正しい知識の普及等の重要性が規定されている。

国民及び保健医療関係者の努力により、日本国内においては結核低まん延国の水準を達成した一方で、国内においても依然として重要な感染症の一つであり、世界を見渡すと、途上国を中心に年間130万人が死亡する最大の感染症の脅威の一つである。今後とも、結核予防対策の一層の推進を図るためには、より多くの方々に結核に関する正しい知識と理解を深めていただくことが重要である。また、今般の新型コロナウイルス感染症にみられるように、呼吸器感染症の脅威は我が国のみならず全世界に及ぶ重大な課題であり、結核をはじめ呼吸器感染症についての適切な情報の公表や正しい知識の普及等の重要性が高まっているものと考えられる。このことから、令和6年度においても「結核予防週間」を設け、広く国民に対して普及啓発を行うものとする。

2 主 催

厚生労働省、都道府県、保健所設置市、特別区、公益社団法人日本医師会、公益財団法人結核予防会及び公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

3 後 援

文部科学省、内閣感染症危機管理統括庁、日本放送協会、一般社団法人日本新聞協会、一般社団法人日本民間放送連盟、公益財団法人日本学校保健会、公益社団法人国民健康保険中央会、健康保険組合連合会、一般社団法人生命保険協会、全国女性団体連絡協議会、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本、公益社団法人全国老人保健施設協会、公益社団法人日本精神科病院協会、公益社団法人日本歯科医師会、一般社団法人日本呼吸器学会、一般社団法人日本公衆衛生学会、一般社団法人日本感染症学会、一般社団法人日本環境感染学会、一般社団法人日本結核・非結核性抗酸菌症学会及び公益社団法人日本化学療法学会

4 実施期間

令和6年9月24日（火）から9月30日（月）まで

5 重点目標

国民の結核をはじめとする、呼吸器疾患などの感染症（以下、「結核等」という。）に対する正しい理解を得るため、地域の団体組織等を通じて、より一層の普及啓発を図る。

なお、同じ期間に実施する「呼吸器感染症予防週間」と効果的に連携し、感染症全般のより一層の普及啓発を図ることとする。

6 結核予防週間における標語

『結核はまだまだ身近な病気です』

7 実施行事等（例）

（1）結核予防週間の周知（各主催団体）

結核予防週間のポスターを作成し、関係各機関へ配布するほか、電車・バス内での広告、懸垂幕、電光掲示板等により国民一般に対して結核予防週間の周知を図る。

（2）資料の配布（各主催団体）

結核等に対する関心を高めるため、関係各機関等に結核等予防のためのパンフレット、リーフレット等を配布する。

（3）講演会、講習会等の開催（各主催団体）

結核等の予防活動を推進するため、関係団体を中心とした地区組織の拡充強化を図るとともに、各地において講演会、講習会、パネル展等を開催する。

（4）児童・生徒への結核等の知識の普及（各主催団体）

結核等の正しい知識を児童・生徒に普及するため、全国の小中高等学校において学級活動、学校行事等を通じて指導するよう、文部科学省の後援により呼びかける。

（5）街頭啓発活動の実施（各主催団体）

結核予防週間の周知と国民一般の結核等に対する関心を喚起するため、結核等予防を周知する語句の入った風船、広報ポケットティッシュ等を手渡すなどして結核等予防思想の普及を図る。

（6）報道機関等との連携（各主催団体）

全国の主要な報道機関にリーフレット等の広報資料を配付し、結核予防週間の周知、行事の取材等を依頼する。

広報誌、関係機関誌等に結核等の予防に関する記事が掲載されるよう積極的に依頼する。

(7) その他

上記のほか、各種集会の開催など各地域で適宜、結核予防週間の趣旨に沿った行事を行う。

(別紙2)

令和6年度呼吸器感染症予防週間実施要領

1 趣 旨

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律114号）では、国及び地方公共団体の責務として、教育活動、広報活動等を通じた感染症に関する正しい知識の普及等、必要な措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定されている。

今般の呼吸器感染症は、日本のみならず全世界に及ぶ重大な課題である。呼吸器感染症全般についての適切な情報の公表や正しい知識の普及等を行い、社会全体で共通の課題に取り組む必要がある。そのため、これまで結核予防週間事業で培ってきた成果を生かすために、令和6年度から結核予防週間と同時期に「呼吸器感染症予防週間」を設定し、呼吸器疾患などの感染症について積極的な普及啓発活動を行い、呼吸器感染症全般に対する国内のみならず国際的な予防対策の一層の推進を図ることとする。

2 主 催

厚生労働省、都道府県、保健所設置市、特別区、公益社団法人日本医師会、公益財団法人結核予防会及び公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

3 後 援

文部科学省、内閣感染症危機管理統括庁、日本放送協会、一般社団法人日本新聞協会、一般社団法人日本民間放送連盟、公益財団法人日本学校保健会、公益社団法人国民健康保険中央会、健康保険組合連合会、一般社団法人生命保険協会、全国女性団体連絡協議会、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本、公益社団法人全国老人保健施設協会、公益社団法人日本精神科病院協会、公益社団法人日本歯科医師会、一般社団法人日本呼吸器学会、一般社団法人日本公衆衛生学会、一般社団法人日本感染症学会、一般社団法人日本環境感染学会、一般社団法人日本結核・非結核性抗酸菌症学会及び公益社団法人日本化学療法学会

4 実施期間

令和6年9月24日（火）から9月30日（月）まで

5 重点目標

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症や細菌性肺炎などの呼吸器感染症（以下、「呼吸器感染症」という。）に対する正しい理解を得るため、地域の団

体組織等を通じて、より一層の普及啓発を図る。

なお、同じ期間に実施する「結核予防週間」と効果的に連携し、感染症全般のより一層の普及啓発を図ることとする。

6 呼吸器感染症予防週間における標語

『予防しよう 身近な呼吸器感染症』

7 実施行事等（例）

(1) 呼吸器感染症予防週間の周知（各主催団体）

呼吸器感染症予防週間のポスターを作成し、関係各機関へ配布するほか、電車・バス内での広告、懸垂幕、電光掲示板等により国民一般に対して呼吸器感染症予防週間の周知を図る。

(2) 資料の配布（各主催団体）

呼吸器感染症に対する関心を高めるため、関係各機関等に呼吸器感染症予防のためのパンフレット、リーフレット等を配布する。

(3) 講演会、講習会等の開催（各主催団体）

呼吸器感染症の予防活動を推進するため、関係団体を中心とした地区組織の拡充強化を図るとともに、各地において講演会、講習会、パネル展等を開催する。

(4) 児童・生徒への呼吸器感染症の知識の普及（各主催団体）

呼吸器感染症の正しい知識を児童・生徒に普及するため、全国の小中高等学校において学級活動、学校行事等を通じて指導するよう、文部科学省の後援により呼びかける。

(5) 街頭啓発活動の実施（各主催団体）

呼吸器感染症予防週間の周知と国民一般の呼吸器感染症に対する関心を喚起するため、呼吸器感染症予防を周知する語句の入った風船、広報ポケットティッシュ等を手渡すなどして呼吸器感染症予防思想の普及を図る。

(6) 報道機関等との連携（各主催団体）

全国の主要な報道機関にリーフレット等の広報資料を配付し、呼吸器感染症予防週間の周知、行事の取材等を依頼する。

広報誌、関係機関誌等に呼吸器感染症の予防に関する記事が掲載されるよう積極的に依頼する。

(7) その他

上記のほか、各種集会の開催など各地域で適宜、呼吸器感染症予防週間の趣旨に沿った行事を行う。

結核予防会の活動

▶ 外国人の方へ For Foreigners

結核の知識
Knowledge on TB



HPはこちらからチェック! ▶

https://www.jatahq.org/about_tb/qa#foreigner

対応言語 Available Languages

- ・英語 (English) ・中国語 (Chinese)
- ・韓国語 (Korean)
- ・インドネシア語 (Indonesian)
- ・モンゴル語 (Mongolian)
- ・ポルトガル語 (Portuguese)
- ・タガログ語 (Tagalog)
- ・ミャンマー語 (Burmese)
- ・ベトナム語 (Vietnamese)
- ・ロシア語 (Russian)
- ・スペイン語 (Spanish)
- ・ヒンディー語 (Hindi)
- ・ネパール語 (Nepali) ・タイ語 (Thai)

外国人結核電話相談

Telephone Consultation Service

TEL 03-3292-1219

問い合わせ時間 毎週火曜 (Tuesday only)
10:00 -12:00 / 13:00 -15:00

対応言語 Available Languages

- ・英語 (English) ・中国語 (Chinese)
- ・ベトナム語 (Vietnamese)
- ・ミャンマー語 (Burmese)
- ・ネパール語 (Nepali)

予約制

- ・韓国語 (Korean) ・タガログ語 (Tagalog)
- ・インドネシア語 (Indonesian)

▶ 複十字シール運動

DOUBLE-BARRED CROSS SEALS CAMPAIGN

8月1日～12月31日

結核予防会では、「結核のない世界」をつくるため、複十字シール運動による募金活動を実施しています。収益金は、結核予防の普及啓発活動、開発途上国への結核対策支援に活用しています。

複十字シール募金にご協力ください

Your donation is welcome.

結核予防会 寄附

検索

フリーダイヤル

0120-416864

シール はるうよ



※募金は、運動期間外でも受け付けています。



このパンフレットについてのお問い合わせは
こちらまでお願いいたします。

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 1-3-12
公益財団法人結核予防会 普及広報課

TEL 03-3292-9288

e-mail: fukyu_hq@jata.or.jp

このパンフレットは複十字シール募金で作られています。



たすけあインコ

正しく知ろう

結核の常識

2024

「昔の病気」ではないよ

結核・呼吸器感染症予防週間

9/24 >> 9/30



シールぼうや
複十字シール運動
イメージキャラクター

公益財団法人
結核予防会 JATA
Japan Anti-Tuberculosis Association



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



結核予防週間から

「結核・呼吸器感染症予防週間」へ

2021年に世界でコロナと結核で亡くなった人の数を見てみましょう。コロナは360万人(1日9,900人)、結核は160万人(1日4,400人)でした。コロナが世界で流行したのはここ3年間ですが、毎年100万人を超える人が結核で命を落としています。毎年、結核のパンデミック(世界的大流行)が続いているのです。

コロナも結核も同じ呼吸器感染症です。20世紀に入ってからパンデミックは、1918年のスペイン風邪に始まり、アジア風邪(1957)、香港風邪(1968)、SARS(2003)、新型インフルエンザ(2009)、MARS(2012)と、すべてが呼吸器感染症でした。空気感染によって広がる呼吸器感染症はパンデミックを起こしやすい感染症であり、今後も繰り返されることが予想されます。

コロナ禍の中、私たちは「呼吸器感染症はマスクなどの個人予防とともに、三密(密閉、密集、密接)を避けるなど社会全体で予防すべき疾患」であることを学びました。

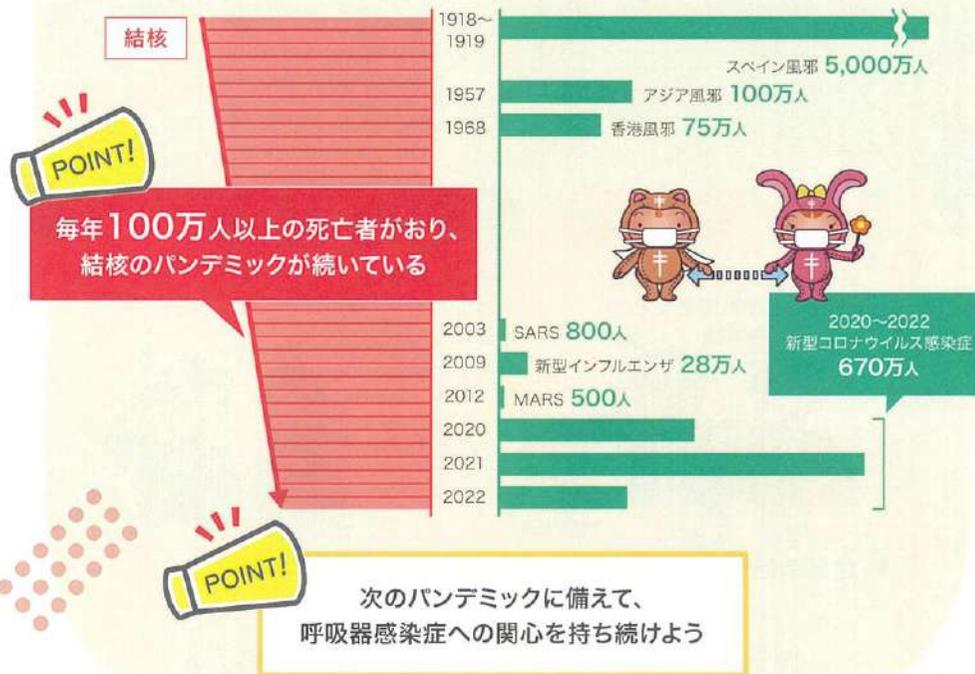
次のパンデミックへの備えとして大切なことは、私たち一人ひとりが感染症への関心を持ち続けることです。そのため、今年から結核予防週間の対象を呼吸器感染症へ広げることになりました。このパンフレットを通して、結核と呼吸器感染症へ目を向けていただければ幸いです。

正しく理解しよう



パンデミックと死亡者数

20世紀以降のパンデミックはすべて「呼吸器感染症」



▶ 感染症に関する最新情報はここからアクセスできます

感染症全般
厚生労働省HP ▶



結核
結核研究所
疫学情報センター ▶



5 日本と世界の結核

▶ 日本の結核の現状

日本では、今でも1年間に1万人以上結核を発症しています。

| | |
|------------------------|---------|
| 新登録患者数 ^(※1) | 10,235人 |
| 罹患率 ^(※2) | 8.2 |
| 死亡者数 | 1,664人 |
| 死亡率 ^(※3) | 1.4 |

「昔の病気」ではないんだね



※1 1年間で新たに結核を発病し登録された人の数
 ※2 新登録患者数を人口10万対で示した数字
 ※3 人口10万対で示した数字

高齢者の結核

結核を発病した人の約4割が80歳以上の高齢者です。



外国生まれの患者の結核

結核を発病した人の約1割が外国生まれの患者です。20～29歳では7割が外国生まれです。



▶ 世界の結核の現状

世界では、総人口の約4分の1が感染しています。

| | |
|-------------------------|---------|
| 新たな発病者数 | 1,060万人 |
| 多剤耐性結核またはリファンピシン耐性結核患者数 | 41万人 |
| 死亡者数 | 130万人 |

重複感染

結核はHIV感染者の大きな死因の1つです。

多剤耐性結核

薬が効かない多剤耐性結核が問題となっています。多剤耐性結核患者からの感染や服薬を中断することによって発生します。

低・中所得国に多く発生

結核患者の多数は低・中所得国から発見されています。

みんなで正しく知ろう



START!

1 結核とはどんな病気?

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。最初は風邪に似た症状で始まりますが、下記のいずれかにあてはまる場合には早めに受診しましょう。 / なるほど /



注意! タンのからむ咳・微熱・身体のだるさが2週間以上続いている



咳



微熱



身体のだるさ

? 結核になりやすい人は?

- 喫煙習慣がある人
- 結核高蔓延国から来た外国出生者
- HIV感染や免疫の弱い人
- 糖尿病の人
- 人工透析を受けている人
- ステロイドホルモンを使用している人
- 胃潰瘍、胃の手術をした人

こんな症状にも注意!

- 体重が減ってきた
- なんとなく食欲がない
- 近頃、寝汗をかいている

特に高齢者は、症状が出なくても毎年、胸部X線検査を受けましょう



今でも1日に28人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症です。

2 結核は感染するの？

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」といっしょに、結核菌が空气中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで人から人にうつります。これを「空気感染」といいます。



うつるんだ



- 1 感染してもすべての人が発病するわけではありません。健康であれば、多くは免疫の働きによって結核菌を抑え込んでしまいます。
- 2 加齢や病気などで免疫力が落ちると、抑え込まれていた結核菌が再び活動をはじめ、発病することがあります。
- 3 感染しても発病していない潜在性結核感染症の人は、結核の薬を3カ月から6カ月間飲むことで発病を予防できます。

そうなん



教えて

正しく知ってしっかり予防しよう！

シールぼうやの結核講座



一緒に学ぼう

3 結核は予防できるの？

健康的な生活が免疫力を高め、結核の予防につながります。また、早く見つけることが重症化を防ぎ、周囲への感染を予防します。症状がなくても、定期的に健診を受けましょう。

- 1 適度な運動
- 2 十分な睡眠
- 3 バランスの良い食事
- 4 タバコを吸わない
- 5 定期的な健診



抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、予防にはBCG接種が有効です。市町村からの案内に従い生後5カ月から8カ月の間に接種してください。



4 結核は治せるの？

結核と診断されても、複数の薬を6カ月から9カ月間毎日きちんと飲めば治ります。しかし、症状がなくなったからといって治療の途中で服薬をやめてはいけません。菌が抵抗力をつけ、薬が効かない結核菌に変わる危険性があります。

- 1 治療が確実にされるよう、入院中も退院後も医療機関と保健所が協力して服薬を見守ります。これを日本版DOTS(ドッツ・直接服薬確認療法)といいます。
- 2 結核の治療費用は、届け出をすることで公的負担が受けられます。治療を含め結核に関するご心配については近くの保健所にご相談ください。



結核とパンデミック
これまでも
これからも

世界の死亡者数

コロナ **670**万人 (2020年~2022年)

結核 **毎年1000**万人以上

出典 WHO

知っていますか、
この数字



社会そして世界全体での取り組みが重要です

2024年

このポスターは複十字シール募金で作られています。

結核・呼吸器感染症予防週間 9/24~9/30



私たちは持続可能な
開発目標 (SDGs) を支援しています。

このポスターについてのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 公益財団法人 結核予防会 普及広報課
TEL : 03-3292-9288 e-mail : fukyu_hq@jata.or.jp

